佳ちゃんの部屋vol.10
〜自称“陰キャ”の伊藤さん〜

佳ちゃんの部屋へようこそ。今回は、自分では典型的な陰キャと称しつつ、実はコミュ力高めでみんなから好かれる通称「いとしゅん」さんです！趣味の話や、プランナーとしての仕事の話をお聞きしました。

名前：伊藤 舜
あだ名：いとしゅん
出身地：東京
誕生日：9月23日

最近のこと

——今はどこで一人暮らししてるんだっけ？

専務のお膝元で、永福町の隣の西永福です。実家は高井戸にあるんですけど、京王井の頭線沿いが好きなんです。治安もいいし。

——趣味は？

ゲームと漫画と映画です。典型的な陰キャです。漫画は平均して月に20冊程度読みます。ゲームは会社の人と一緒にやることもあります。でも生産系の趣味を探したいんですよね……。

——どんなゲームをやってるの？

PS5です。最近プロとか出てるんですけど。今は映像部の佐藤さんと、デジタル部の藤原くんと一緒に「オーバーウォッチ」っていうチームを組んでやるゲームを2週間に1回くらいやってます。倒し合う系のゲームですね。

——漫画は買う？

LINE漫画で無料のやつを読む時もあれば、デジタル版を買う時もあります。毎月5000円以上買ってますね。本はかさばるので買わないです。

——直したい癖は？

口下手なところは、困ることが多々あります。文章だったらうまく伝えられるのにとか、そんなことを思ったりもします。それと夜更かし問題ですね。寝る前に、今日あんまり充実してないし満足できなかったなと思ったりして、漫画読んじゃったりとか、映画見ちゃったりします。

——ノットに入る前は？

シンプルに、とにかくファッションセンスがヤバいやつだったのかなと。日常は自由でいいと思うんですけど、会社となると服はある程度選ばなきゃならないですよね。新卒の時は、社長にダサいと言われたり、商談の前の日に社長に写真を送らされたり、とにかく色々とご迷惑をおかけしました。社長からノームコア（究極の普通という意味のファッションスタイル）を教わったりして、だんだんと“ノースフェイスマン”に落ち着きました。

仕事のこと

——自分にとっての仕事とは？

今まではシンプルに「生きるため」が大前提でしたが、今はそれに加えて「人生に飽きないための刺激的要素」でもあると思います。もちろんまだまだ勉強中ですが……。マンネリしないためにいろんなことにチャレンジしたりしたいなという思考があります。

あと、仕事というのは「苦しい」のが前提であると。これはリリーフランキー氏が言っていた気がするのですが、「めんどくささ」とか「責任」はやっぱり苦しくて、その中で一瞬の楽しさがあるから続けられると。そして苦しんでいない人（責任を負っていない人や、適当な人）とは仕事をしたくないとも言っていました。

ただ、人は常に全力で走ることはできないと思うので、力の入れどころを絞るとか、休憩することとかは必須だと思います。

——今、ちゃんと「プランナー」になってきたじゃん。何が今の自分を作り上げたと思う？

成長したいっていうマインドですかね。リリーフランキー氏の言葉を胸に勉強しています。

毎日黙々とデスクに向かいながら、プランナーとしての頭角を見せているいとしゅんさんの飾らない人柄が表れたお話でした！これからノースフェイスの購入を考えている方は、ぜひ一度相談してみてくださいね。

次回は企画営業部の山口さんです！お楽しみに。